

平成 1 8 年度 国語科基礎・基本の手引き

第 1 学年

到達内容
ア. 自分で知らせたいことを，相手に分かるように話すことができる。
イ. 自分が経験したことや思ったことを，文章に書くことができる。
ウ. 話のあらすじや場面の様子を考えながら，内容の大体を読みとることができる。
エ. ①ひらがな、かたかなの清音のすべてが読め，書くことができる。 ② 1 年の配当漢字のすべてを読むことができる。 ③ 1 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。 ④助詞（は・へ・を）を文の中で正しく使うことができる。

第 2 学年

到達内容
ア. 自分で知らせたいことを選び，相手に分かるように順序よく話すことができる。
イ. 自分が経験したことや思ったことを，順序よく書くことができる。
ウ. 事柄の順序や場面の様子を考えながら，内容の読みとることができる。
エ. ①かたかなのすべてが読め，書くことができる。 ② 2 年の配当漢字のすべてを読むことができる。 ③ 2 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。

第 3 学年

到達内容
ア. 自分の考えや伝えたいことを，相手に分かるように話すことができる。
イ. 自分の考えを読み手に分かるように書くことができる。 （経験したことを記録文や新聞等に表すことができる。）
ウ. 中心となる文や語を押さえ，内容を読みとることができる。
エ. ① 3 年の配当漢字のすべてを読むことができる。 ② 3 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。 ③国語辞典を利用して，文字や語句を調べることができる。

第 4 学年

到達内容
ア. 自分の考えや伝えたいことを相手に分かるように，筋道を立てて話すことができる。
イ. 自分の考えを読み手に分かるように書くことができる。 （経験したことを記録文や新聞等に表すことができる。）
ウ. 中心となる文や語を押さえ，内容を読みとることができる。
エ. ① 4 年の配当漢字のすべてを読むことができる。 ② 4 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。 ③漢字辞典を利用して，文字や語句を調べることができる。

第 5 学年

到達内容
ア. 考えたことや伝えたいことを、話の組み立てを工夫しながら話すことができる。
イ. 目的や意図に応じて文章を書くことができる。 (経験したことを記録文や報告文に表すことができる。)
ウ. 要旨を押さえて内容を読みとることができる。
エ. ① 5 年の配当漢字のすべてを読むことができる。 ② 5 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。 ③ 易しい文語調の文章を音読することができる。

第 6 学年

到達内容
ア. 考えたことや、自分の意図が分かるように話すことができる。
イ. 目的や意図に応じて文章を書くことができる。 (経験したことを記録文や報告文に表すことができる。)
ウ. 要旨を押さえて内容を読みとることができる。
エ. ① 小学校で習得すべき漢字のすべてを読むことができる。 ② 6 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。 ③ 易しい文語調の文章を音読することができる。

国語科 スキルの内容

第 1 学年

① ひらがな、かたかなの清音のすべてが読め、書くことができる。
② 1 年の配当漢字のすべてを読むことができる。
③ 1 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。

第 2 学年

① かたかなのすべてが読め、書くことができる。
② 2 年の配当漢字のすべてを読むことができる。
③ 2 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。

第 3 学年

① 3 年の配当漢字のすべてを読むことができる。
② 3 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。

第 4 学年

① 4 年の配当漢字のすべてを読むことができる。
② 4 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。

第 5 学年

① 5 年の配当漢字のすべてを読むことができる。
② 5 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。

第 6 学年

① 小学校で習得すべき漢字のすべてを読むことができる。
② 6 年で習った漢字の 8 割を書くことができる。